

# 勝英統括本部

## 1. 生産振興方針

未来を志向した農業生産構造への再編、農業生産の維持・拡大、農業所得の安定と増大を目指します。

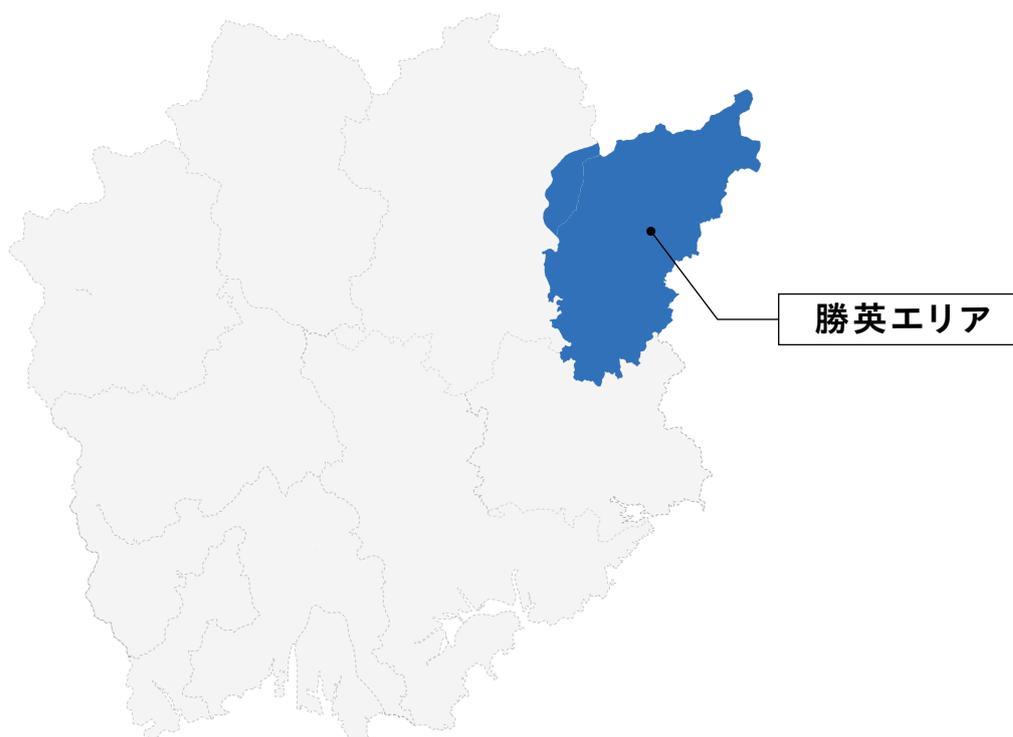
地域農業の課題である農業従事者の減少と高齢化対策として新規就農者の受け入れや集落営農の組織化・法人化、農業管理支援、農作業支援体制の整備、担い手農家の育成確保と担い手経営体の高度なニーズに対応する営農指導体制の強化などに取り組み、「持続可能な農業」の生産基盤づくりに努めます。

### 1) 販売品取扱高の目標

地域の生産者組織並びにブランド品目の維持強化に取り組むとともに生産意欲の高揚を図ります。また、流通面においては生産活動と連動のブランド力向上を目的としたPR活動など、積極的な販売促進に取り組めます。

(単位：千円)

品 目	実 績		目 標	
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
米	1,057,203	998,550	1,027,260	1,058,830
麦・豆・雑穀	238,171	328,600	335,000	350,000
野 菜	124,809	165,900	175,580	186,180
果 実	150,325	155,250	157,200	159,200
花 き・花 木	3,638	3,840	3,850	3,950
畜 産 物	1,650,601	1,475,242	1,515,000	1,532,000
そ の 他	8,462	10,800	10,800	10,800
合 計	3,233,209	3,138,182	3,224,690	3,300,960



## 2) 米集荷の目標

地域の特色を活かした米の販売ロット拡大による有利販売を目指し、推奨品種「コシヒカリ」「あきたこまち」「きぬむすめ」への集約に取り組みます。また、JAグループ岡山が推奨する地域循環環境保全型事業としての「里海米」にマッチングした勝英ブランドの生産拡大への誘導による「農業所得の増大」を図ります。

(単位：俵)

品 種 ・ 銘 柄		実 績			
		目 標			
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
主食用米	コシヒカリ	20,670	24,000	24,500	25,000
	あきたこまち	26,017	27,000	27,500	27,500
	ひとめぼれ	488			
	きぬむすめ	12,211	12,300	13,000	13,000
	ヒノヒカリ	78			
	もち米	1,478	1,500	1,500	1,500
	酒造好適米	2,650	2,400	2,400	2,400
	その他主食用米	3,698	2,500	2,000	1,500
戦略作物	飼料用米	13,699	14,500	14,500	14,500
	米粉用米	3,868	3,900	2,700	2,700
	新市場開拓用米		600	600	600
備蓄米		1,292	1,300	1,300	1,300
合 計		86,147	90,000	90,000	90,000
(うち里海米)		7,628	8,000	8,500	9,000

## 3) 麦・大豆集荷の目標

水田のフル活用に重要かつ食料自給率・自給力の向上に資する作物として、経営所得安定対策を活用し、需給に応じた作付け推進を図ります。

特に黒大豆は「作州黒」ブランドを活かし、地域と一体となって、さらなる外延的拡大を目指した生産振興に取り組みます。

(単位：t)

品 目		実 績			
		目 標			
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
大	麦	33.8	22.0	22.0	22.0
小	麦			1.0	1.0
裸	麦	23.1	16.0	16.0	16.0
白	大豆	61.3	60.0	60.0	60.0
黒	大豆	241.0	275.0	300.0	350.0



#### 4) 園芸重点品目（野菜・花き）振興の目標

アスパラガスをはじめ新品種や品質向上に資するための導入試験を実施し、営農担当者などが栽培管理することで将来の生産拡大やスキルアップにつなげる研修を目的とした展示圃の設置を行うとともに、「園芸重点振興品目」の生産振興を図ります。

##### ①生産面積

(単位:ha)

品 目		実 績			
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
野 菜	キュウリ	1.0	1.0	1.0	1.0
	ナス	0.3	0.3	0.3	0.3
	アスパラガス	10.7	11.0	11.5	12.0
	白ネギ	7.5	7.6	7.7	7.8
花 き	リンドウ	0.4	0.4	0.5	0.5

##### ②販売品取扱高

(単位:千円)

品 目		実 績			
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
野 菜	キュウリ	11,361	18,700	19,000	19,000
	ナス	2,039	2,970	3,000	3,100
	アスパラガス	51,172	60,000	65,000	70,000
	白ネギ	12,314	20,000	22,000	24,000
花 き	リンドウ	2,400	2,500	2,700	3,000



## 5) 園芸重点品目（果実）振興の目標

「園芸重点振興品目」に位置づけられているモモ、ブドウの振興を図ります。

### ①生産面積

(単位:ha)

品 目		実 績		目 標	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
モ	モ	12.1	12.1	12.1	12.1
ブ	ド	15.9	16.0	16.1	16.2
ブドウ 品種別	ピ オ ー ネ	7.5	7.5	7.5	7.5
	シャインマスカット	2.4	2.6	2.8	3.0
	瀬戸ジャイアンツ	0.5	0.5	0.4	0.4
	オーロラブラック	1.0	1.0	1.0	1.0
	そ の 他 ブ ド ウ	4.5	4.4	4.4	4.3

### ②販売品取扱高

(単位:千円)

品 目		実 績		目 標	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
モ	モ	30,853	31,900	32,000	32,000
ブ	ド	107,302	114,000	115,000	116,500
ブドウ 品種別	ピ オ ー ネ	40,045	41,000	41,000	41,000
	シャインマスカット	55,311	56,000	57,000	58,000
	瀬戸ジャイアンツ	2,466	2,500	2,000	1,500
	オーロラブラック	4,448	5,000	6,000	7,000
	そ の 他 ブ ド ウ	5,032	9,500	9,000	9,000

## 6) 畜産物振興の目標

肉用牛は地域ブランドとして「なぎビーフ」の産地維持を図るため、より一層のPR活動を展開して、さらなる知名度アップによる有利販売に取り組みます。子牛については、小規模和牛繁殖農家の飼育規模拡大推進により、「四ツ☆子牛」の安定生産に努めます。また、ET技術により優良系統牛生産に努めます。

### ①生産頭数

(単位:頭)

畜 種		実 績		目 標	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
肉	牛	1,265	1,212	1,250	1,260
子	牛	330	300	310	320

### ②販売品取扱高

(単位:千円)

畜 種		実 績		目 標	
		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
肉	牛	1,199,684	1,102,392	1,125,000	1,134,000
子	牛	219,047	189,000	200,000	208,000
そ の 他 畜 産		231,871	183,850	190,000	190,000

## 7) 地域特産品目振興の目標

地域色を活かして特産的に生産される品目を“地域特産品目「作州黒」”と位置づけて、生産振興を図ります。

### ①生産面積

(単位:ha)

品 目	実 績		目 標	
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
黒 大 豆	473.0	470.0	470.0	470.0
黒 枝 豆	20.0	22.0	23.0	24.0

### ②販売品取扱高

(単位:千円)

品 目	実 績		目 標	
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
黒 大 豆	193,700	285,000	300,000	350,000
黒 枝 豆	27,740	40,000	45,000	50,000

## 8) 契約・加工用品目振興の目標

業務用、加工用の契約栽培農産物は、取引価格の事前交渉により販売価格の安定化を図りつつ、作付け拡大を推進します。

### ①販売品取扱高

(単位:千円)

品 目	実 績		目 標	
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
ハ ク サ イ	2,270	2,500	2,600	2,700
カ ブ	11,200	12,000	12,000	12,000

## 9) 新規導入品目振興の目標

将来の魅力ある農業を支えると見込まれる新たな品目を“新規導入品目「作州栗」「山椒」”と位置づけて、生産振興を図ります。

### ①導入本数 (単年度)

(単位:本)

品 目	実 績		目 標	
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
作 州 栗	238	300	300	300
山 椒		50	50	50

### ②生産面積

(単位:ha)

品 目	実 績		目 標	
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
作 州 栗	15.1	15.8	16.6	17.3
山 椒	1.9	2.0	2.1	2.2

## 2. 担い手及び新規就農者の育成支援

農業の維持継続や担い手農家の規模拡大を支援する仕組みの検討を進め、耕作地の維持拡大を図ります。また次代の地域農業の担い手確保に向けて、行政並びに関係団体や生産者組織と連携して、農業経営の確立を図るための制度活用や就農などの支援に取り組みます。

### ① 認定農業者数の目標

(単位：経営体)

市 町 名	実 績		目 標	
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
津 山 市	38	39	40	41
美 作 市	107	108	109	110
勝 央 町	77	78	79	80
奈 義 町	53	54	55	56
西 粟 倉 村	12	12	12	12
合 計	287	291	295	299

### ② - (1) 集落営農組合数の目標

(単位：経営体)

市 町 名	実 績		目 標	
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
津 山 市	7	7	7	7
美 作 市	15	15	15	15
勝 央 町	3	3	3	3
奈 義 町	2	2	2	2
西 粟 倉 村	1	1	1	1
合 計	28	28	28	28

### ② - (2) 集落営農法人数の目標

(単位：経営体)

市 町 名	実 績		目 標	
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
津 山 市	4	4	4	4
美 作 市	2	2	2	3
勝 央 町	1	1	1	1
奈 義 町	11	11	11	11
合 計	18	18	18	19

### ③ 新規就農者数の目標 (単年度)

(単位：経営体)

市 町 名	実 績		目 標	
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
美 作 市	9	9	9	8
勝 央 町	3	4	4	3
奈 義 町	2	2	2	2
西 粟 倉 村	1	1	1	1
合 計	15	16	16	14